

スポーツシューズ市場に関する調査結果 2013

【調査要綱】

矢野経済研究所では、次の調査要綱にて国内のスポーツシューズ市場の調査を実施した。

1. 調査期間:2013年5月～8月
2. 調査対象:スポーツシューズメーカー、輸入商社、卸売業、小売業など
3. 調査方法:当社専門研究員による直接面談、ならびに郵送アンケートによる調査を併用

<スポーツシューズ市場とは>

本調査におけるスポーツシューズとは、スポーツ用品メーカー・靴履物メーカーがスポーツシューズとして出荷している商品を対象とし、メーカー出荷足数・金額ベースでそれぞれ算出した。

【調査結果サマリー】

◆ 2012年のスポーツシューズ国内出荷市場規模は

数量ベースで前年比 103.6%、金額ベースで同 105.7%

2012年のスポーツシューズ国内出荷市場規模(メーカー出荷ベース)は、数量ベースで前年比103.6%の7,902万足、金額ベースで同105.7%の2,868億2,000万円となった。

近年、スポーツシューズ市場を牽引している「ランニングシューズ」「ウォーキングシューズ」「アウトドアシューズ」が引き続き安定して推移したほか、「多目的シューズ(一般カジュアルスニーカー)」が復調し全体市場はプラス成長で推移する結果となった。

◆ 裸足感覚シューズ(ナチュラルフットウェア)の2012年国内出荷市場規模は

数量ベースで前年比 181.8%、金額ベースで同 157.8%

2012年のランニングシューズ国内出荷市場規模(メーカー出荷金額ベース)は、前年比110.1%の543億5,000万円と成長が続いている中で、スキルアップのためのシューズとして裸足感覚シューズ(ナチュラルフットウェア)^{*}が話題となっている。裸足感覚シューズの2012年国内出荷市場規模(メーカー出荷ベース)は、数量ベースで前年比181.8%の100万足、金額ベースで同157.8%の65億8,000万円となった。従来、各ブランドメーカーがターゲットとしてきた上級者ランナーに加え、初心者ランナーでも安全に走れる裸足感覚シューズの入門モデルが、多数発売されたことで大幅な成長となった。

^{*}裸足感覚シューズ(ナチュラルフットウェア)とは、ランニングシューズの一種で、“自然な運動動作へ誘導する”、“自然な履き心地”、“人間の足に本来備わっている機能と呼び覚ます”ということコンセプトとする製品を指す。

◆ 資料体裁

資料名:「スポーツシューズビジネス 2013」
発刊日:2013年8月30日
体裁:A4判 388頁
定価:147,000円(本体価格140,000円 消費税等7,000円)

◆ 株式会社 矢野経済研究所

所在地:東京都中野区本町2-46-2 代表取締役社長:水越 孝
設立:1958年3月 年間レポート発刊:約250タイトル URL: <http://www.yano.co.jp/>

本件に関するお問合せ先(当社HPからも承っております <http://www.yano.co.jp/>)

㈱矢野経済研究所 営業本部 広報チーム TEL:03-5371-6912 E-mail:press@yano.co.jp

本資料における著作権やその他本資料にかかる一切の権利は、株式会社矢野経済研究所に帰属します。
本資料内容を転載引用等されるにあたっては、上記広報チーム迄お問合せ下さい。

【 調査結果の概要 】

1. 市場概況とカテゴリー別市場の動向

2012年のスポーツシューズ国内出荷市場規模(メーカー出荷ベース)は、数量ベースで前年比103.6%の7,902万足、金額ベースで同105.7%の2,868億2,000万円という結果になった。

1-1. 多目的シューズ(一般カジュアルスニーカー)

各ブランドメーカーのハイエンド商品、高価格帯モデルに消費者の支持が広がった結果、2012年は数量ベースで前年比104.3%の2,203万足、金額ベースで同105.5%の717億8,000万円となった。

1-2. ランニングシューズ

裸足感覚シューズ(ナチュラルフットウェア)が金額ベースで前年比157.8%の65億8,000万円と成長し、新しいサブカテゴリーとして定着するなど、2012年のランニングシューズは数量ベースで前年比104.9%の1,817万足、金額ベースで同110.1%の543億5,000万円となった。

1-3. キッズ・インファントシューズ(児童・幼児向け)

「運動会で速く走れる」をコンセプトにした運動靴(本調査では集計対象外)の需要が徐々に落ち着きを見せ、スポーツブランドメーカーのシューズへ回帰する動きが見られた結果、2012年は数量ベースで前年比108.4%の683万足、金額ベースで同108.4%の144億円となった。

1-4. ウォーキングシューズ

美脚効果を訴求したトレーニングシューズのブームが下火となった一方で、直営店の売上が大きく伸長したメーカーもあり、2012年は数量ベースで前年比95.3%の632万足とマイナスになったが、金額ベースでは同102.7%の411億7,000万円と前年を上回った。

1-5. サッカーシューズ

サッカー人気は継続しており、競技人口も増加傾向で、2012年は数量ベースで前年比106.5%の629万5,000足、金額ベースで同108.6%の198億円となった。

1-6. アウトドアシューズ

初心者がより上級者向けのモデルを求める傾向は続いており、市場拡大は継続し、2012年は数量ベースで前年比102.3%の534万5,000足、金額ベースで同103.5%の286億9,000万円となった。

1-7. 野球・ソフトボールシューズ

競技人口で最も大きなボリュームを形成する軟式プレイヤーの野球離れが深刻さを増しており、2012年は数量ベースで前年比98.0%の244万足、金額ベースで同96.4%の97億円となった。

1-8. スポーツサンダル

樹脂製サンダルやファッションサンダル等の競合商品(本調査では集計対象外)に消費者の支持が広がった結果、2012年は数量ベースで前年比93.8%の225万足、金額ベースで同91.3%の28億5,000万円となった。

1-9. テニスシューズ

有名日本人プロテニスプレイヤーの活躍に伴うテニスのメディア露出による波及効果で、2012年は数量ベースで前年比102.4%の194万足、金額ベースで同102.6%の78億6,000万円となった。

1-10. ゴルフシューズ

1万円を切るカジュアルテイストのゴルフシューズが市場を活気付けた結果、2012年は数量ベースで前年比105.4%の176万足、金額ベースで同106.1%の109億1,000万円となった。

1-11. トレーニングシューズ

競技用よりも日常生活で着用するモデルが市場を牽引し、2012年は数量ベースで前年比112.8%の141万足、金額ベースで同116.8%の59億8,000万円となった。

1-12. バasketボールシューズ

トップシェアメーカーからヒット商品が立て続けに発売された結果、2012年は数量ベースで前年比110.2%の118万5,000足、金額ベースで同109.0%の69億9,000万円となった。

2. 将来予測

2013年のスポーツシューズ国内出荷市場規模(メーカー出荷ベース)は、数量ベースで前年比103.3%の8,166万足、金額ベースで同105.1%の3,015億8,000万円で推移すると予測する。

新政権発足以降の金融・経済政策による景気回復への期待感から、スポーツシューズ市場で最も規模が大きい多目的シューズ(一般カジュアルスニーカー)が復調気配にある。特に、各ブランドのハイエンド商品、高価格帯モデルが消費者から見直されており、これらの出荷実績が伸びる傾向にある。また、円安や株高などで中高年層が中心顧客となるウォーキングシューズや、富士山が世界文化遺産登録されたことなどでアウトドアシューズの出荷も伸びると予測する。

さらに、2014年はサッカーワールドカップブラジル大会が開催される予定で、2013年中に各ブランドメーカーからプロモーション戦略モデルが多数発売される見通しである。既に、サッカー日本代表は同大会への出場を決めており、サッカーシューズ市場への波及効果があると予測する。

表 1. スポーツシューズ国内出荷数量推移

単位:1,000 足、上段:構成比、下段:前年比

	2010年		2011年		2012年		2013年予測	
		%		%		%		%
多目的シューズ (一般カジュアルスニーカー)	22,410	29.8%	21,130	27.7%	22,030	27.9%	22,700	27.8%
		-		94.3%		104.3%		103.0%
ランニングシューズ	16,350	21.7%	17,320	22.7%	18,170	23.0%	18,760	23.0%
		-		105.9%		104.9%		103.2%
キッズ・インファントシューズ (児童・幼児向け)	6,350	8.4%	6,300	8.3%	6,830	8.6%	6,880	8.4%
		-		99.2%		108.4%		100.7%
ウォーキングシューズ	5,510	7.3%	6,630	8.7%	6,320	8.0%	6,550	8.0%
		-		120.3%		95.3%		103.6%
サッカーシューズ	5,670	7.5%	5,910	7.7%	6,295	8.0%	6,760	8.3%
		-		104.2%		106.5%		107.4%
アウトドアシューズ	4,920	6.5%	5,225	6.9%	5,345	6.8%	5,450	6.7%
		-		106.2%		102.3%		102.0%
野球・ソフトボールシューズ	2,570	3.4%	2,490	3.3%	2,440	3.1%	2,570	3.1%
		-		96.9%		98.0%		105.3%
スポーツサンダル	2,600	3.5%	2,400	3.1%	2,250	2.8%	2,190	2.7%
		-		92.3%		93.8%		97.3%
テニスシューズ	2,025	2.7%	1,895	2.5%	1,940	2.5%	2,000	2.4%
		-		93.6%		102.4%		103.1%
ゴルフシューズ	1,720	2.3%	1,670	2.2%	1,760	2.2%	1,930	2.4%
		-		97.1%		105.4%		109.7%
トレーニングシューズ	1,100	1.5%	1,250	1.6%	1,410	1.8%	1,500	1.8%
		-		113.6%		112.8%		106.4%
バスケットボールシューズ	1,040	1.4%	1,075	1.4%	1,185	1.5%	1,225	1.5%
		-		103.4%		110.2%		103.4%
その他	2,915	3.9%	2,975	3.9%	3,045	3.9%	3,145	3.9%
		-		102.1%		102.4%		103.3%
合 計	75,180	100.0%	76,270	100.0%	79,020	100.0%	81,660	100.0%
		-		101.4%		103.6%		103.3%

矢野経済研究所推計

注 1:メーカー出荷数量ベース

注 2:2013 年は予測値

注 3:その他にはバレーボール、バドミントン、卓球、ラグビー、ハンドボール、アメリカンフットボール用シューズ等が含まれる。

表 2. スポーツシューズ国内出荷金額推移

単位:百万円、上段:構成比、下段:前年比

	2010年		2011年		2012年		2013年予測	
		%		%		%		%
多目的シューズ (一般カジュアルスニーカー)	72,440	27.3%	68,020	25.1%	71,780	25.0%	75,980	25.2%
		-		93.9%		105.5%		105.9%
ランニングシューズ	45,680	17.2%	49,360	18.2%	54,350	18.9%	56,770	18.8%
		-		108.1%		110.1%		104.5%
ウォーキングシューズ	34,550	13.0%	40,080	14.8%	41,170	14.4%	43,310	14.4%
		-		116.0%		102.7%		105.2%
アウトドアシューズ	25,925	9.8%	27,710	10.2%	28,690	10.0%	29,860	9.9%
		-		106.9%		103.5%		104.1%
サッカーシューズ	18,050	6.8%	18,230	6.7%	19,800	6.9%	21,430	7.1%
		-		101.0%		108.6%		108.2%
キッズ・インファントシューズ (児童・幼児向け)	13,410	5.1%	13,280	4.9%	14,400	5.0%	14,630	4.9%
		-		99.0%		108.4%		101.6%
ゴルフシューズ	10,600	4.0%	10,280	3.8%	10,910	3.8%	12,200	4.0%
		-		97.0%		106.1%		111.8%
野球・ソフトボールシューズ	10,330	3.9%	10,060	3.7%	9,700	3.4%	10,070	3.3%
		-		97.4%		96.4%		103.8%
テニスシューズ	8,020	3.0%	7,660	2.8%	7,860	2.7%	8,155	2.7%
		-		95.5%		102.6%		103.8%
バスケットボールシューズ	6,280	2.4%	6,410	2.4%	6,990	2.4%	7,340	2.4%
		-		102.1%		109.0%		105.0%
トレーニングシューズ	4,500	1.7%	5,120	1.9%	5,980	2.1%	6,410	2.1%
		-		113.8%		116.8%		107.2%
スポーツサンダル	3,390	1.3%	3,120	1.2%	2,850	1.0%	2,770	0.9%
		-		92.0%		91.3%		97.2%
その他	11,785	4.4%	11,950	4.4%	12,340	4.3%	12,655	4.2%
		-		101.4%		103.3%		102.6%
合計	264,960	100.0%	271,280	100.0%	286,820	100.0%	301,580	100.0%
		-		102.4%		105.7%		105.1%

矢野経済研究所推計

注4:メーカー出荷金額ベース

注5:2013年は予測値

注6:その他にはバレーボール、バドミントン、卓球、ラグビー、ハンドボール、アメリカンフットボール用シューズ等が含まれる。